



日本一の清流



24.9.30
金日.

は体長30センチほどの稚魚をバケツから放したり手づかみで流したりしながら「大きくなつてね」と呼び掛けていました。甲斐陸斗君（11）は「もつときれいにして、世界一の川にしたい」と話していました。

国交省の水質調査は生物化学的酸素消費量（BOD）を指標としており、10年に16位だった五ヶ瀬川は初めて1位になりました。延岡河川国道事務所によると、生活排水対策や農業集落排水事業など地道な取り組みで水質が改善しているそうです。

「例えばカレーを作った鍋を洗う時、残ったカレーをなるべく取り除いて洗うといった取り組みが河川浄化には有効」と同事務所。五ヶ瀬川だけでなく、県内すべての川がきれいになるようみんなの心掛けが大切です。